

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 名

上場会社名 東海エレクトロニクス株式会社  
 コード番号 8071 URL <http://www.tokai-ele.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大倉 慎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 森田 誠

TEL 052-261-3211

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,300	△6.8	116	△40.4	124	△34.0	46	△51.9
25年3月期第1四半期	9,980	28.9	194	113.9	188	115.6	96	187.4

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 151百万円 (581.4%) 25年3月期第1四半期 22百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4.32	4.27
25年3月期第1四半期	8.99	8.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,354	10,102	58.0
25年3月期	16,912	10,036	59.1

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 10,067百万円 25年3月期 10,002百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,100	1.2	420	3.3	430	6.8	255	—	23.78
通期	42,000	9.3	1,000	45.4	1,020	40.1	600	487.5	55.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	11,801,316 株	25年3月期	11,801,316 株
26年3月期1Q	1,076,122 株	25年3月期	1,075,922 株
26年3月期1Q	10,725,294 株	25年3月期1Q	10,723,804 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策などの効果が発現する中、円安、株高に加え、輸出環境が持ち直し企業収益や消費動向が改善するなど、景気回復への期待が高まりつつあります。

このような経済環境のもと、当社グループは2011年度を初年度とする中期経営計画(Business Revolution 2013：BR13)の最終年度を迎え、営業活動の「選択と集中」を継続し、「お客様と共に歩むエレクトロニクスの技術商社」として、ますますグローバル化が進む事業環境の中で、お客様目線に立ち、付加価値の高い提案営業を積極的に展開しております。また、海外事業の拡大に伴い新たに海外営業本部を新設し、国内外一体となった営業推進体制のもと自動車関連ビジネスへの取り組みを一層強化しております。

また、マーケティング本部を設立し、マーケティング活動のより一層の強化を図り、医療、エネルギーの新分野に対しても積極的に市場開拓を推進しております。

当社グループの業績は、自動車分野については、海外は北米での自動車生産の増加に加え、中華圏での車載用電子部品の現地調達化により業績は堅調に推移しているものの、国内では前年同四半期にお客様によるBCP対応に伴う在庫積み上げなどにより一時的な増加要因があったため、業績は前年同四半期を下回る結果となりました。情報通信分野については、海外は実装ビジネスの減少などの影響があるものの、為替相場が前年同四半期と比べ大幅な円安になったことにより業績は改善する結果となりましたが、国内は欧州市況の冷え込みの影響などにより業績は前年同四半期を下回る結果となりました。また、FA・工作機械分野については、中国景気の減退の影響などにより引続き業績は伸び悩んでおります。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は93億円(前年同期比6.8%減)となりました。また、利益面でも売上減少に伴い営業利益1億1千6百万円(前年同期比40.4%減)、経常利益1億2千4百万円(前年同期比34.0%減)、四半期純利益4千6百万円(前年同期比51.9%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は173億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千1百万円の増加となりました。主な要因は、たな卸資産が1億1千7百万円減少したものの、現金及び預金が1億7千6百万円、売上債権が5億1千9百万円増加したことなどによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は72億5千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億7千6百万円の増加となりました。主な要因は、仕入債務が4億5千万円増加したことなどによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は101億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千5百万円の増加となりました。これは減少要因として、配当金の支払8千5百万円があったものの、増加要因として、四半期純利益4千6百万円の計上に加え、為替換算調整勘定が8千万円、その他有価証券評価差額金が2千5百万円増加したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月26日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,048,996	1,225,447
受取手形及び売掛金	8,874,730	9,394,521
たな卸資産	2,491,414	2,373,917
その他	267,952	237,068
流動資産合計	12,683,094	13,230,955
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,039,729	2,004,343
その他(純額)	1,091,997	1,059,763
有形固定資産合計	3,131,727	3,064,107
無形固定資産		
投資その他の資産	156,603	147,296
投資有価証券	510,731	554,464
その他	430,763	358,032
投資その他の資産合計	941,494	912,497
固定資産合計	4,229,825	4,123,901
資産合計	16,912,919	17,354,857
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,860,420	6,310,930
未払法人税等	38,472	25,611
賞与引当金	146,285	98,611
役員賞与引当金	86,920	24,270
その他	291,808	343,499
流動負債合計	6,423,906	6,802,922
固定負債		
退職給付引当金	370,475	370,767
その他	81,631	78,565
固定負債合計	452,106	449,333
負債合計	6,876,012	7,252,255

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,075,396	3,075,396
資本剰余金	2,511,009	2,511,009
利益剰余金	5,733,716	5,694,260
自己株式	△423,493	△423,581
株主資本合計	10,896,628	10,857,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151,253	176,428
土地再評価差額金	△757,663	△757,663
為替換算調整勘定	△287,979	△207,916
その他の包括利益累計額合計	△894,389	△789,151
新株予約権	34,668	34,668
純資産合計	10,036,907	10,102,601
負債純資産合計	16,912,919	17,354,857

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,980,312	9,300,549
売上原価	8,880,253	8,259,373
売上総利益	1,100,058	1,041,176
販売費及び一般管理費	905,263	925,062
営業利益	194,795	116,113
営業外収益		
受取利息	178	249
受取配当金	3,904	4,333
仕入割引	2,899	3,123
その他	1,299	4,745
営業外収益合計	8,282	12,451
営業外費用		
支払利息	724	223
売上債権売却損	603	24
為替差損	12,819	3,541
その他	1	1
営業外費用合計	14,148	3,790
経常利益	188,928	124,774
特別損失		
投資有価証券評価損	3,252	—
特別損失合計	3,252	—
税金等調整前四半期純利益	185,676	124,774
法人税、住民税及び事業税	60,681	16,754
法人税等調整額	28,561	61,673
法人税等合計	89,243	78,427
少数株主損益調整前四半期純利益	96,433	46,347
四半期純利益	96,433	46,347



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	96,433	46,347
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,425	25,174
為替換算調整勘定	△48,761	80,062
その他の包括利益合計	△74,186	105,237
四半期包括利益	22,246	151,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,246	151,584
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					計
	デバイス・ソリューション 関東・甲信越 カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西第 1カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西第 2カンパニー	オーバーシ ーズ・ソリ ューション カンパニー	システム・ソ リューション カンパニー	
売上高						
外部顧客への売上高	1,590,839	2,955,740	2,730,925	2,215,406	487,400	9,980,312
セグメント間の内部 売上高又は振替高	323,542	27,037	218	38,242	35,109	424,151
計	1,914,381	2,982,778	2,731,144	2,253,648	522,510	10,404,463
セグメント利益	82,319	113,055	143,536	18,459	16,709	374,081

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	374,081
セグメント間取引消去	△1,310
全社費用(注)	△177,975
四半期連結損益計算書の営業利益	194,795

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					計
	デバイス・ソリューション 関東・甲信越 カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西第 1カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西第 2カンパニー	オーバーシーズ・ソリューション カンパニー	システム・ソリューション カンパニー	
売上高						
外部顧客への売上高	1,076,750	2,757,378	2,321,456	2,724,534	420,429	9,300,549
セグメント間の内部 売上高又は振替高	397,685	82,416	192	58,608	9,790	548,692
計	1,474,436	2,839,795	2,321,648	2,783,142	430,219	9,849,242
セグメント利益	65,224	57,400	121,279	21,762	△17,197	248,468

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	248,468
セグメント間取引消去	△16,488
全社費用(注)	△115,866
四半期連結損益計算書の営業利益	116,113

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、営業体制の強化を目的とした組織変更に伴い、報告セグメントの一部を変更しております。従来の報告セグメントでは、「デバイス・ソリューション中部・関西第1/第2カンパニー」の1区分としておりましたが、「デバイス・ソリューション中部・関西第1カンパニー」、「デバイス・ソリューション中部・関西第2カンパニー」の2区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当該組織変更後のセグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

以上